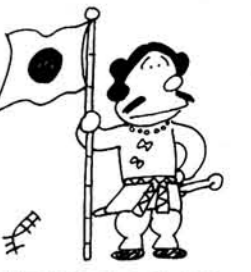


広報 やまこし

1982
2月
第164号

発行/新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2331 ■印刷/大川印刷株式会社 ■毎月1日発行



建国記念日2月11日

住民税・所得税の申告は 2月16日～3月15日

今年も住民税、所得税の申告時期がやってきました。期間は二月十六日から三月十五日までです。税金は私たちの暮らしを守るための会費、といえます。この税金が公平となるよう、正しい申告をしてください。

▼申告しなければならぬ人
○住民税……今年一月一日現在で山古志村に住んでいる人(旅行や出稼ぎの人を含む)で、次の人を除く全ての人。
申告しなくてよい人……①五十六年中に所得が全くない人②サラリーマンで給与所得だけの人③所得税の確定申告を行った人

住民税納税相談日程

期日	会場	対象	時間
2月16日(火)	役場	(午前) 夫 (午後) 妻	9:00~16:00
17日(水)	木籠集会所	木籠	10:00~15:00
18日(木)	檜木集会所	檜木	10:00~15:00
19日(金)	所得税納税相談(役場)		10:00~16:00
22日(月)~25日(木)	種芋原公民館	種芋原	(22日は9:30から) 9:00~16:00
26日(金)	小松倉集会所	小松倉	10:00~15:00
3月1日(月)	間内平集会所	蒲山 間内平	9:30~16:00
2日(火)	民俗資料館	池谷	9:30~15:00
3日(水)~5日(金)	虫亀診療所	虫亀	(3日は9:30から) 9:00~16:00

(この後は、次号でお知らせします)

二十万円を超える所得がある人。
▼納税相談
日程表のとおり、住民税の納税相談を開き、申告の指導や受付を行います。今から収入や必要経費などの関係資料を整えるなど、申告の準備を始めてください。
所得税も二月十九日(金)に納税相談が開かれます。なお、税務署から確定申告書用紙が送られてきた人で、日時や場所の指定がない場合、住民税の納税相談の際にも受け付けます。

雪おろしなどの経費が5万円または年所得の10%を超える
と、所得控除されます。

屋根の雪おろしや家のまわりの除雪などのため支出した経費が、

お知らせ

高等学校通信制 生徒募集

県立新潟高等学校では、働きながら高等学校教育を受けられるよう、通信制の生徒を募集します。

▼募集コース
卒業コース 高卒の資格取得
編入コース 高校中退者編入学
科目別コース 一部科目の履習

▼願書受付 二月二十日~四月十日
▼入学案内および願書の請求

暮らしのメモ

太陽の恵み
冬でも太陽があたれば、とても暖かいです。晴れた日は、南側の落とし板をはずしてみてください。

国の進学ローン

高校、大学などに進学される際に「国の進学ローン」が利用できます。(父兄の所得制限あり)

▼融資金額 五〇万円以内
▼融資期間 進学校の修業年限内
▼利率 年八・三%(現行)
▼保証人 一名以上
▼取扱期間 一月~四月
詳しくは、公庫長岡支店(36) 4360、または商工会へ。

国民金融公庫

個人住宅資金

▼受付期間 三月一日(日)まで
▼選定方法 選考による
▼融資金額 木造(八〇㎡以上)の場合四八〇~五〇〇万円。
このほか老人同居、断熱構造化、太陽熱温水器設置の場合には加算制度あり。

▼利率 年五・五%
▼返済期間 木造二十五年以内
※申し込み、その他詳しくは公庫業務取扱金融機関へ。

ぎょうはお父さんが先生

東竹沢小で親子学級

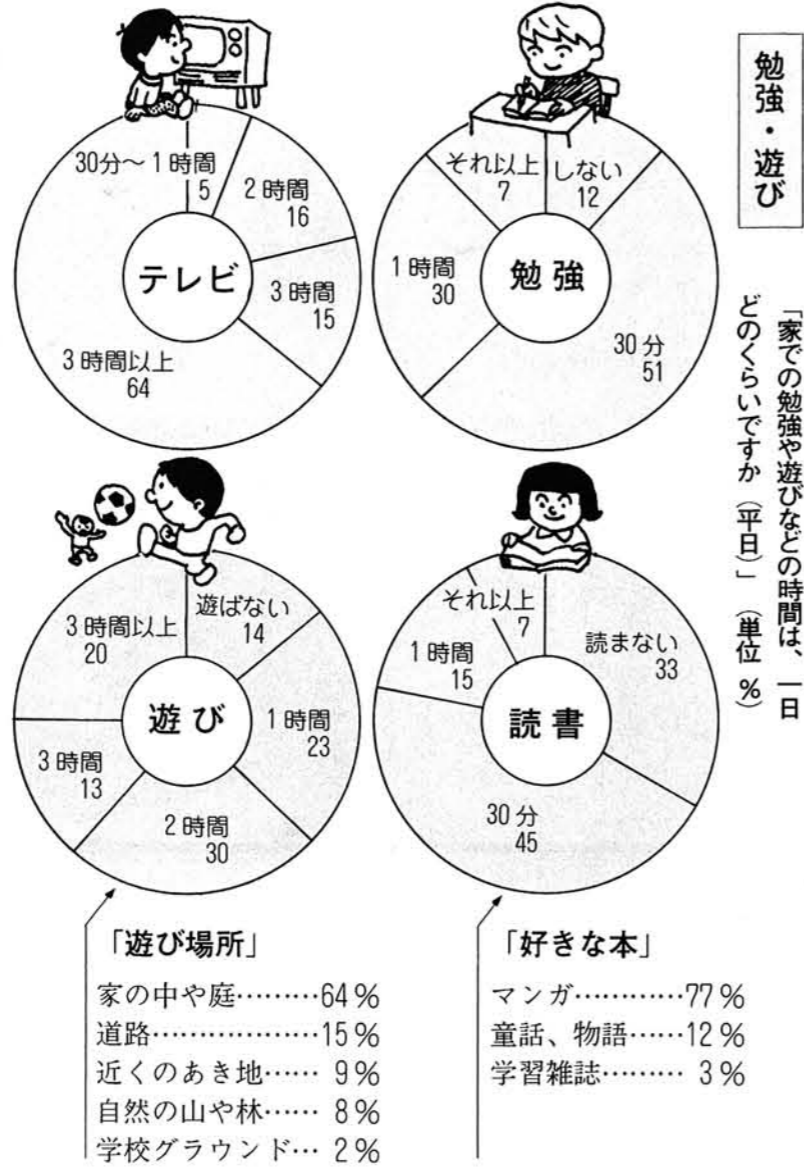


一月二十七日に、東竹沢小学校で親子学級が開かれ、「わらぼうし」が作られました。
この日はお父さんたちが先生です。子どもたちはお父さんに教わりながら、慣れない手つきで四苦八苦。それでも全員が片足分のぼうしを完成し、子どもたちは自分の作ったぼうしをばいって大満足をみせていました。

▼種芋原小ソロバン教室

種芋原小学校では、3年生以上の児童全員でソロバンを習っています。このソロバン教室は、7年前から行われているものです。現在、今月13日の珠算検定に向けて、毎朝授業前にソロバンをはじいています。

また、昨年11月に、珠算の振興により、同小学校が全国商工会連合会から感謝状が贈られました。



友だちとの話題

「友だちに話しかけるとしたら、どのような話題ですか」

テレビのこと	39%
友だちのこと	17%
勉強や先生のこと	14%
歌手やスポーツ選手のこと	10%
趣味のこと	10%
将来のこと	1%



「遊び場所」

家の中や庭	64%
道路	15%
近くのあき地	9%
自然の山や林	8%
学校グラウンド	2%

「好きな本」

マンガ	77%
童話、物語	12%
学習雑誌	3%

朝食

「朝食を食べないで学校に行くことがありますか」

必ず食べる	75%
ときどき食べない	23%
いつも食べない	2%

「食べないか食べた人は、どうして食べないのですか」

朝食のしたくが間に合わない	3%
食べない習慣	3%
おなかがすかない	49%
朝寝ぼたから	17%

学校生活

「学校へ行きたくないと感じたことがありますか」

いつも感じる	6%
たまに感じる	82%
感じたことがない	12%

「学校生活がおもしろいですか」

大変おもしろい	6%
おもしろい	67%
おもしろくない	24%
大変おもしろくない	2%



「将来どのような生きかたをしたいですか」

好きな仕事をしたい	64%
金持ちになりたい	8%
社会や人のためにつくしたい	5%
えらくない	1%
考えたことがない	22%

将来への希望

「学校から帰ったとき、ふつう家にだれがいますか(平日)」

父	6人
母	23人
兄	4人
弟	22人
その他の人	4人(以上複数回答)
おじいさん	39人
おばあさん	69人
姉	12人
妹	4人

帰宅時の家族



池谷小学校児童

—子どもの家庭教育を考える(2)—



小学生の家庭調査から (児童分)

昨年九月、「小学生の家庭生活に関するアンケート調査」を行いました。

この調査は、小学五、六年生百十七人、および小学生を持つ母親百二十二人を対象に、児童の家庭生活や母親の教育への関心などを調べたものです。

今回は、このうち児童についての結果をお知らせしましょう。

手伝い

「家の手伝いをよくしますか」

よくする	27%
ときどきする	67%
ほとんどしない	5%
全くしない	1%

「手伝いをするとき、どのような考えからするのですか」

家の人がいっつけられる	51%
家の人がよろこぶから	30%
手伝いが楽しいから	6%
お小遣いがもらえるから	3%

「一か月あたり、家の人からお小遣いをいくらもらいますか」

必要に応じてもらう	57%
もらわない	14%

お小遣い



お小遣いの使い道 (%)

1. 食べもの、飲みもの	24%
2. 貯金する	22%
3. 趣味や遊びの道具	19%
4. 学用品	18%
5. 本や雑誌	14%

家の話題

「家の人に話しかけるのは、どんなことですか」

学校のこと	51%
友だちのこと	14%
テレビや新聞のこと	12%
家の中のこと	11%
遊びやレジャーのこと	8%

おとうさん・おかあさん

(単位%)

「おとうさん、おかあさんとお話しますか」

よく話し合う	18%
話し合う	36%
あまり話し合わない	43%

「おとうさん、おかあさんとお話しますか」

よく話し合う	37%
話し合う	36%
あまり話し合わない	24%

「おとうさん、おかあさんがいいですか」

子どもの気持ちがわかるやさしいおとうさん	33%
子どもの気持ちがわかるきびしいおとうさん	58%

「おとうさん、おかあさんがいいですか」

子どもの気持ちがわかるやさしいおかあさん	46%
子どもの気持ちがわかるきびしいおかあさん	47%

「節の間隔で、大きさ、形も決まるんです」

木箆の五十嵐忠三さん

丈夫で長持ちすると評判のかんじきを作っている木箆の五十嵐忠三さん(60歳)をおじゃましました。



「よそのかんじき作りを見ても、かまの中で竹を煮て、型にはめて曲げています。これじゃ竹を殺してしまつて、赤や黒に変色したり、折れやすいんです。」

「そのころは、ほんのこの辺の間にあわせ程度だったんです。もっとも、木箆は昔から炭焼きと竹細工が盛んで、かんじき作りなんてできない人がいなかった……。」

「丸かんじきは、山歩きや道つけ用ですね。鉄砲打ちの人がよく注文してくれまして。前は鯉飼いが冬の餌くれによく使ったんですが、最近はずいぶん少なくなつたようですよ。」

「一年で何足作りますか。」「前は二百足くらいできたんですが、竹の仕入れが難しくなつて……。今年は五、六十足しか作れません。小千谷や長岡の商店からもっと納めてくれと言われるんですが、なんせセトとなる竹がないんですから。」

「丸かんじきは、山歩きや道つけ用ですね。鉄砲打ちの人がよく注文してくれまして。前は鯉飼いが冬の餌くれによく使ったんですが、最近はずいぶん少なくなつたようですよ。」

「やはり道路問題です。特にここは山が広域のまとまりが一番大切だと思います。」

ことしの雪

小雪の中でさいの神

11月上旬の早い初雪で心配された今冬の雪ですが、雪のほとんどない元日を迎えることができました。現在(1月28日)までの最高積雪は160cmと平年の半分、昨年の豪雪の3分の1です。



▲桂谷で

この小雪で開催が心配されたさいの神の行事ですが、13日より降り出した雪のおかげ(?)で、各地で行われ、モチやスルメを焼いて今年の無病息災を祈りました。さて、気象台の長期予報では、2月は暖かい日が多いと発表されましたが、油断せず、また、風邪などにも十分注意しましょう。

食糧制度が改正されました

57年1月実施

米の憲法といえる「食糧管理法」が改正されました。

この法律は、昭和十七年、食糧事情のひっ迫した戦時中に、食糧の分配を公平にするためにつくられたものです。このため、現在の事情に合わない面が出てきてお



り、全般的な制度の見直しが行われたものです。

▼これまで規制されていた「縁故米・贈答米」が認められました。

米の無償譲渡ができるようになりました。郷里に帰ったときに持ち帰る「縁故米」や、お中元、お歳暮などとしての「贈答米」などについても規制が解かれました。

▼米穀通帳制が廃止されました。

アンケート調査にご協力ください

昭和65年に向けて「総合計画」を策定

村を総合的に発展させるため「総合計画」の策定を始めました。この総合計画とは、長期的な展望のなかで村の進むべき方向を定め、村の発展のために具体的な施策の計画を立てるものです。村では昭和四十八年に総合計画を立て、これに沿って施策を進めてきました。しかし社会情勢も変わり、今回新たに昭和五十八年から六十五年を目標に、八年間の計画を立てることにしました。

なさんとの話し合いを行います。みなさんからも、どのようにな山古志村にしたいのか、考えていただきたいと思ひます。アンケート調査は、今月、地区別、年代別等で合計五百人の方にお願いすることになっていきます。アンケート用紙が届きましたら、記入のうえ返送ください。また、計画作りを進めていくなかで、適宜みなさんとの話し合いの会を持ち、意見等をお聞かせいただきたいと考えていますので、ご協力ください。

おぼのこぼれ (145)

八犬伝とその作者

おぼは、滝沢家の先祖が眠る茗荷谷の深光寺に埋葬した。お百のきえずり愚知も聞かなくてすむ。生前何一つ馬琴の文筆の業に理解を示さなかつたお百である。だが妻は妻である。煩わしく心を重くさせるものであつても死んだとなれば淋しいものであつた。この年の五月七日は、倅宗伯の七回忌であつた。

そうした気落ちのなかで、老骨に鞭うって仕事に没頭し、相手の嫁もまた炎の勢いをもってねばりを発揮し、八月に八犬伝の完結をみるにいらしたのであつた。

回外刺筆を書いたあとも、仕事は休まず失明の方、中断していた「近世説美少年録」とか「新編金瓶梅」などの完結にかかり子孫に伝えるためと、著作堂雑誌「や」吾仏の記」などを書いた。勿論嫁お路の手をかりてのことだ。だが「義を以って交わる上とす。言を以って交わるを又とす。酒食を以って交わるを又とす。財利を以って交わるを又とす。君と我れは言を以って交わる者か」と心をこめて書き送った南魚沼郡塩沢

の文人、鈴木牧之の依頼の「北越雪譜」の出版はかえり見られなかつたのである。親交のあつた渡辺華山は天保の改革の時自殺した有名な画家で蘭学者であつた。その死について、「華山は渡辺登なり。三宅肥後守が用人なり。先年蘭学の事で罪を得て、入牢久しかりしに、のち三宅殿にお預けとなり三州田原に送られて塾居す。然るに猶そのまゝにてあらば主君のため悪しかるべし」と云ひ聞かせし者あり。時に天保十二年十二月中旬、華山意中を書き遺して自殺す。享年四十九才ばかりなるべし。この故にや、三宅殿いく程もなく御奉者番に昇りて勤めたまへり。華山の忠死その甲斐ありといふべし」と書いています。

お路は、馬琴の眼となるかわら家事一切、製菓の仕事をして、その上習字にはげんで上達を見た。馬琴はこの事を心から喜んで雅号を「琴童」とつけた。当時雅号を名乗るものは文筆書の権威あるものでなければ附すものではなかつた。